

新型多機能RFIDタグ PSカード番号の入力他について



1 2014/04/16 作成

名古屋港/NUTS開発委員会

M MES 三井造船株式会社

新型多機能RFIDタグ

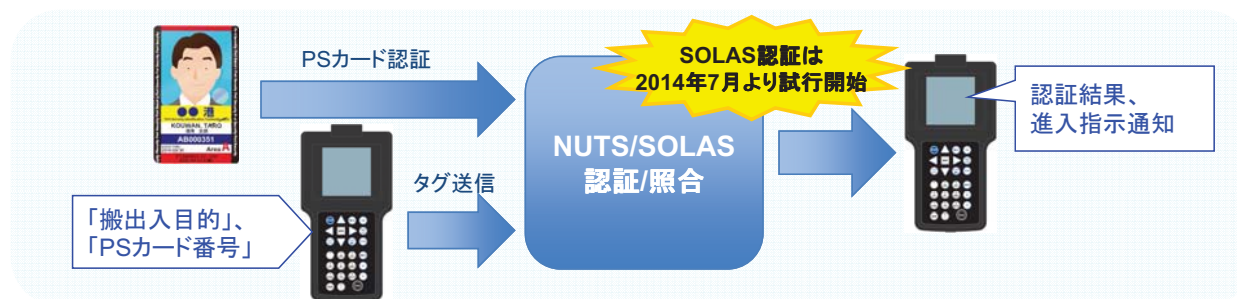
新型の特徴 SOLAS/セキュリティ強化対応(1/3)

2

(1) SOLAS/PSカードとの連動

従来からの搬入出目的に加え、タグにPSカード番号を入力し、送信する事によってPSカードリーダーで認証されたPSカード情報と自動照合します。
この照合により、目的確認/本人確認を自動で行なう事で、一定割合の本人確認のみで出入管理を行なう事が認められました。

SOLAS運用におけるゲート滞留時間の短縮を実現



PSカード認証とタグ送信の両方が必要

名古屋港/NUTS開発委員会

M MES 三井造船株式会社

新型の特徴 SOLAS／セキュリティ強化対応 (2/3)

3

(2) SOLAS/PSカード不所持者への3点確認緩和

PSカード不所持の場合、特定の条件を海コン部会で承認された場合に限り、タグに入力したドライバーIDにより所属の確認がなされ、3点確認の一部が緩和される場合があります。

(3) SOLAS/遠隔地認証への対応

SOLASの認証は、本来は保安区域の入口で認証するものですが、PSカードとタグとの連動によって、保安区域以外の集中ゲート、及びNUCTバンプールゲートの様なCYゲート以外の遠隔地でのSOLAS認証が認められます。



NUCTバンプールの場合、保安区域内にもバンプールエリアが含まれる為、バンプールゲートにてSOLAS認証が必要な場合があります。
その為、NUCT空返却ゲートにおいても、PSカードとタグ送信によるSOLAS認証を行います。

またSOLAS本施行後、遠隔地でのビジターカード発行も、運用が認められる可能性があります。

名古屋港／NUTS開発委員会



三井造船株式会社

新型の特徴 SOLAS／セキュリティ強化対応 (3/3)

4

(4) SOLAS/特搬出入における特殊配慮

SOLASでは、本来はゲートでの受付毎に認証を行う必要がありますが、特搬出入の場合、移送の単位に最初の1回のみPSカードで認証し、システムがSOLAS認証情報を記憶することで、2回目以後は面倒なSOLAS認証が省略化され、新タグ送信のみで受付、進入することができるようになります。



注)但し、特搬入だけでなく、**特搬出**についても、**新タグの利用が必須**となります。



特搬出入におけるSOLAS認証作業の簡略化

名古屋港／NUTS開発委員会



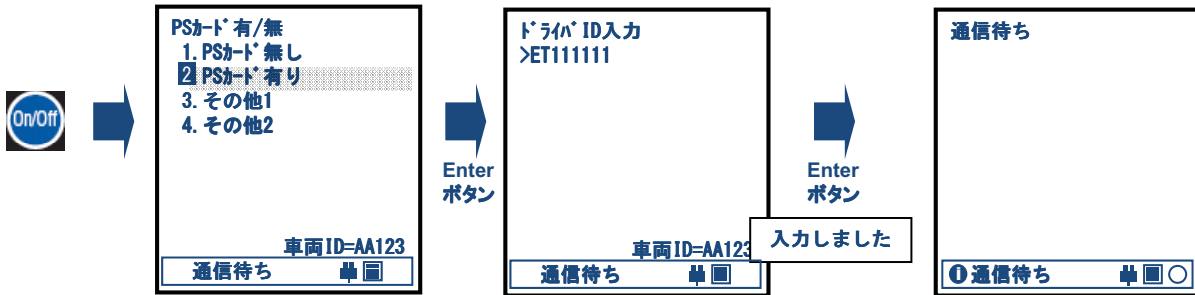
三井造船株式会社

画面操作 起動時の初期入力(1/5)

5

PSカードを**持っている**人

初期状態画面



1. 電源ON

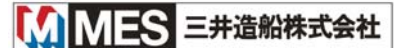
2. PSカード有無選択
「2. PSカード有り」を選択します。

2. ドライバーIDの入力
PSカード番号を入力します。



注) 前回の入力値と異なる場合、「+IDが違います」と表示されます。入力値が正しければ「Enter」を押してください。

名古屋港/NUTS開発委員会

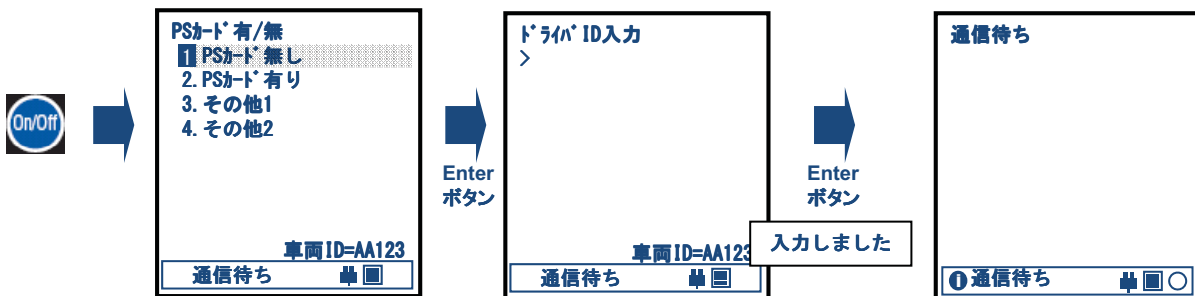


画面操作 起動時の初期入力(2/5)

6

PSカードを**持っていない**人

初期状態画面



1. 電源ON

2. PSカード有無選択
「1. PSカード無し」を選択します。

2. ドライバーIDの入力
何も入力せずにEnterを押します。

注) 前回の入力値と異なる場合、「+IDが違います」と表示されます。入力値が正しければ「Enter」を押してください。

名古屋港/NUTS開発委員会

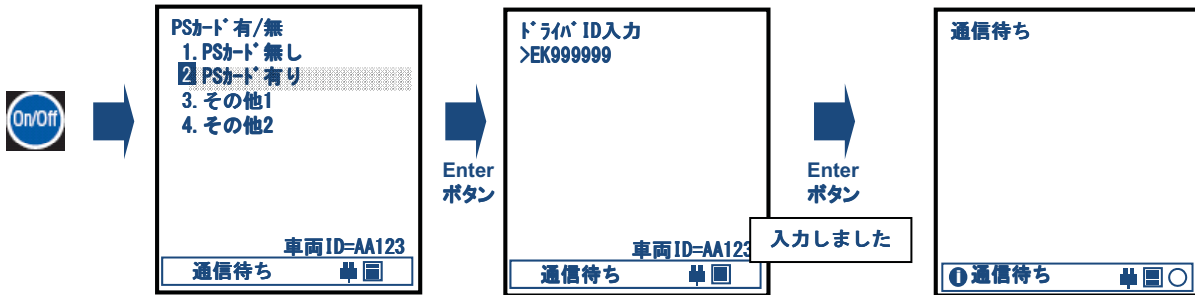


画面操作 起動時の初期入力(3/5)

7

PSカードを**持っていない**人 ⇒ ビジターカードを発行された場合

初期状態画面



1. 電源ON

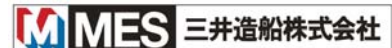
2. PSカード有無選択
「2. PSカード有り」を選択します。

2. ドライバーIDの入力
「ビジターカード番号」を入力します。



注) 前回の入力値と異なる場合、「+IDが違います」と表示されます。入力値が正しければ「Enter」を押してください。

名古屋港/NUTS開発委員会

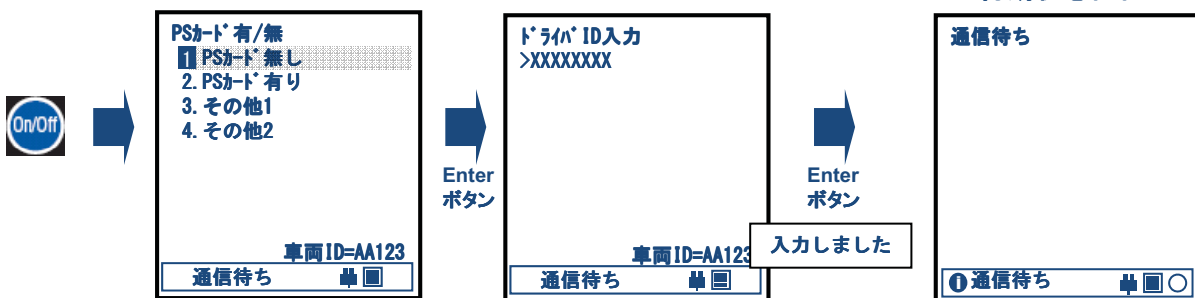


画面操作 起動時の初期入力(4/5)

8

PSカードを**持っていない**人 ⇒ ドライバーID※1を付与された場合

初期状態画面



1. 電源ON

2. PSカード有無選択
「1. PSカード無し」を選択します。

2. ドライバーIDの入力
「ドライバーID」を入力します。

注) 前回の入力値と異なる場合、「+IDが違います」と表示されます。入力値が正しければ「Enter」を押してください。

※1
 ドライバーIDは、特定の条件を満たしたドライバーに対して、短期間に限定して海コン部会から発行されるIDです。
 従来のトレーラIDとは別のものです。

名古屋港/NUTS開発委員会



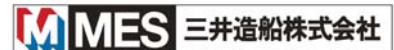
画面操作 起動時の初期入力(5/5)

9

まとめ

	「PSカード有/無」	「ドライバーID入力」
PSカードを持っている	「2. PSカード有り」を選択	PSカード番号を入力
PSカードを持っていない	「1. PSカード無し」を選択	何も入力せずEnterボタンを押す
PSカードを持っていない ⇒ビジターカードを発行	「2. PSカード有り」を選択	ビジターカード番号を入力
PSカードを持っていない ⇒ドライバーIDを付与	「1. PSカード無し」を選択	ドライバーIDを入力

名古屋港/NUTS開発委員会



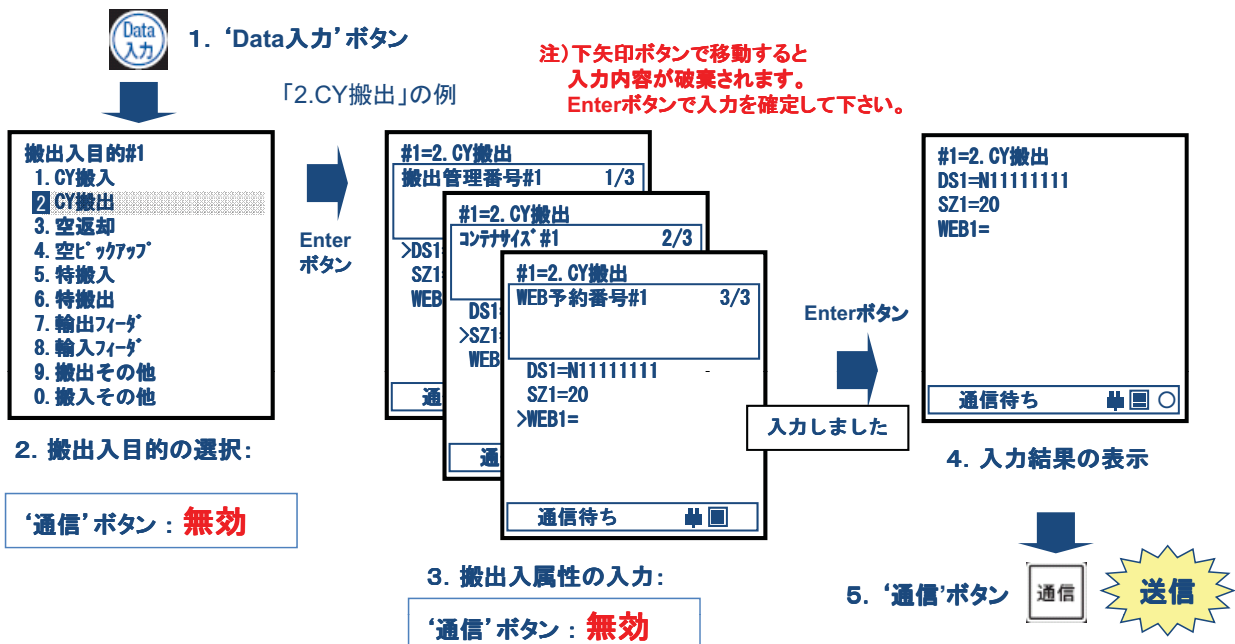
その他 注意事項・補足(1/6)

10

注意!

データ入力画面での通信ボタン押下

データ入力中は、通信ボタンを押しても通信できません。



名古屋港/NUTS開発委員会



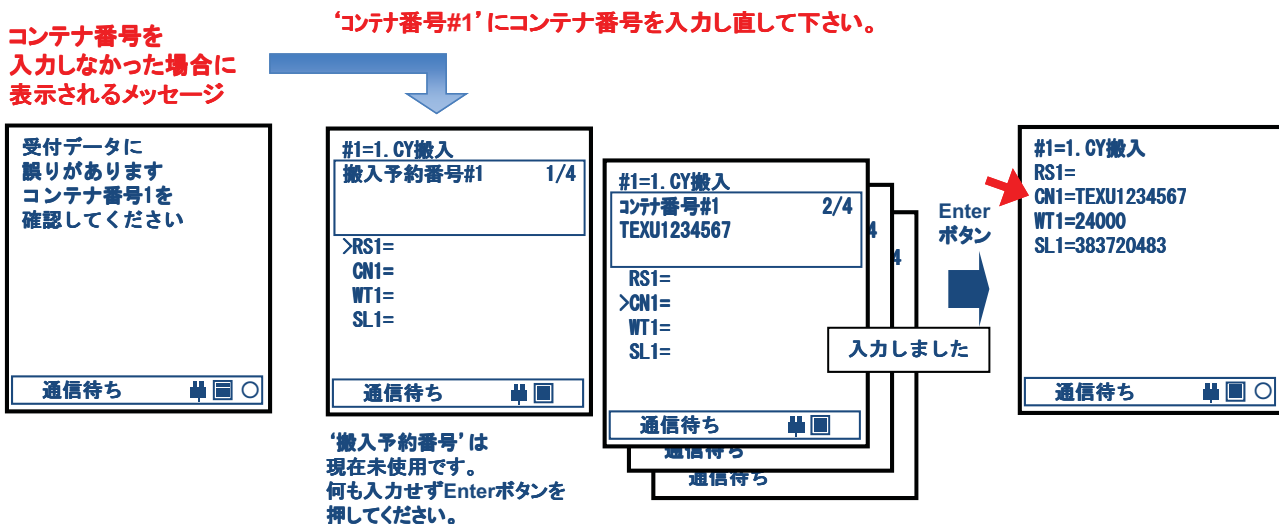
その他 注意事項・補足(2/6)

11

注意!

搬入予約番号へのコンテナ番号入力

CY搬入で、‘搬入予約番号’にコンテナ番号を誤って入力する事例が多数報告されています。



名古屋港/NUTS開発委員会



その他 注意事項・補足(3/6)

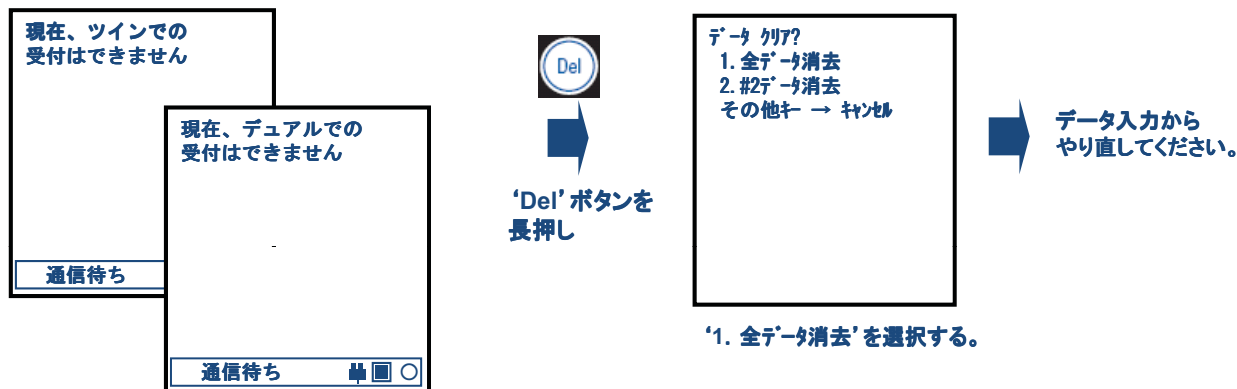
12

注意!

デュアル/ツイン※2に誤って入ってしまった場合の復帰方法 ①

Fnボタンを押すと、デュアル、ツインの2本目のデータが入力できます。誤って2本目のデータを入力した場合、以下の手順で復旧して下さい。

以下のメッセージが返信された場合



※2
ツイン: 20'x2本(2個イチ)
デュアル: ゲートでの1回の受付で搬入+搬出を受付

名古屋港/NUTS開発委員会



その他 注意事項・補足(4/6)

13

注意!

デュアル／ツインに誤って入ってしまった場合の復帰方法 ②

Fnボタンを押すと、デュアル、ツインの2本目のデータが入力できます。誤って2本目のデータを入力した場合、以下の手順で復旧して下さい。




搬出入目的の横に
‘X’が表示される場合

- 搬出入目的#1
- CY搬入
 - X2. CY搬出
 - X3. 空返却
 - X4. 空ピックアップ
 - X5. 特搬入
 - X6. 特搬出
 - X7. 輸出フィーダ
 - X8. 輸入フィーダ
 - X9. 搬出その他
 - X0. 搬入その他

選択可能な搬出入目的を選択し、
適当なデータを入力して下さい。

入力しました

```
#1&2=CY搬入ツイン
RS1=
CN1=TEXU1234567
WT1=
SL1=
RS2=
CN2=
WT2=
SL2=
```

通信待ち   



‘Del’ボタンを
長押し

データクリア?

1. 全データ消去
2. #2データ消去
- その他キー → キャンセル

データ入力から
やり直して下さい。

データ入力中は、
‘Del’ボタン長押しは
無効です。

‘1. 全データ消去’を選択する。

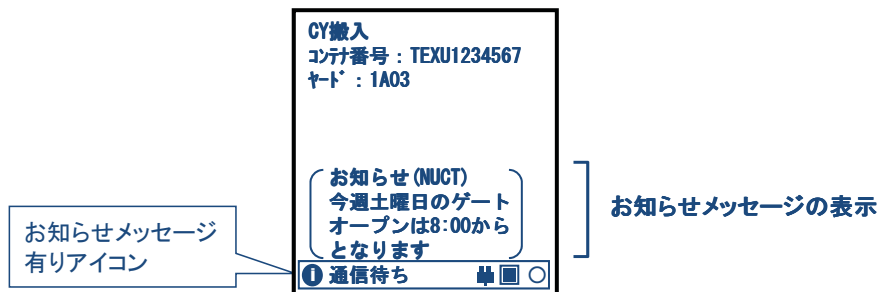
その他 注意事項・補足(5/6)

14

注意!




お知らせメッセージ

今回ターミナル等からのお知らせがメッセージで通知されますので、通信結果表示の際のメッセージに留意して下さい。



お知らせメッセージの表示／非表示切替え




```
#1&2=CY搬入ツイン
RS1=
CN1=TEXU1234567
WT1=
SL1=
RS2=
CN2=TEXU2345678
WT2=
SL2=
```

① 通信待ち   



```
#1&2=CY搬入ツイン
RS1=
CN1=TEXU1234567
WT1=
SL1=
RS2=
```

お知らせ (NUCT)
今週土曜日のゲート
オープンは8:00から
となります

① 通信待ち   

‘お知らせ’ボタンにより、
お知らせ情報を表示／非表示
することができます。

行き先指示の行数が多い場合、
お知らせメッセージを初期表示
しない場合があります。
その場合は、‘お知らせ’ボタンで
表示を切り替えて下さい。

その他 注意事項・補足(6/6)

15

- ・ タグの電波出力設定の廃止
混信を防ぐ為、今回電波強度の調整はRFIDリーダーで対応しています。
- ・ 文字について
漢字表記を実現する為、線が若干細くなっております。
- ・ 応答速度について
通信量(表示文字数)の増加に伴い、従来の1.3~1.5倍程度長くなっております。